This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

none	none	
		none

OPL/LA9 @

PN - JP2018259 A 19900122

PD - 1990-01-22

AP - JP19880168605 19880706

IN - OSAWA OSAMU; others: 01

PA - MITSUBISHI ELECTRIC CORP

TI - PRINTER

1

PURPOSE:To reduce the occupying space of a printer, to eliminate
a useless space, and to effectively utilize a working space by a
method wherein a handle is mounted to a printer body so that the
printer body is portable and a support metal capable of being
mounted vertically and a hanging-up-on-wall metal capable of being
hung up on a wall are mounted.

- CONSTITUTION: When a printer body1 is used in a state to be vertically mounted, the printer body 1 is brought into a horizontal mounting state and a support seat metal9 is pulled out from the printer body 1, and is used in a state to be vertically mounted on a floor. In this case, the printer body is placed on a floor surface in a state that a gap H is ensured between the tip part, making contact with a floor surface, of the support metal 9 and the horizontal plane of a front part 1a. When the printer body 1 is used as a wall type, a hanging-up-on-wall metal 10 is pulled upward from the printer body 1, and the hanging-up-on-wall hole of the hanging-up-on-wall metal 10 is engaged with the engaging protrusion of a wall surface for the use. Further, when the printer body 1 is used as a portable type, a handle 12 is used.
- B65H31/00 ;B41J29/00 ;B65H1/26 ;B65H16/02

none none none

19日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

四公開特許公報(A) 平2-18259

®Int. Cl. 5 B 65 H 31/00 41 29/00 J B 65 H

識別記号 庁内整理番号 ❸公開 平成2年(1990)1月22日

1/26 16/02

В 8712-3F 3 1 0 S

7456-3 F 7716-3 F

8804-2C B 41 J 29/00 審査請求

未請求 請求項の数 1 (全4頁)

9発明の名称 プリンタ

> 顧 昭63-168605 ②特

20比 顯 昭63(1988)7月6日

@発 明 者 大 沢 修 愛知県名古屋市東区矢田南5丁目1番14号 三菱電機株式

会社名古屋製作所内

@発 明 者 伊 藤 男 竉

愛知県名古屋市東区矢田南5丁目1番14号 三菱電機株式

会社名古屋製作所内

る。 顋 人 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

创代 理 弁理士 大岩 増雄 λ 外2名

1. 発明の名称

ブリン タ

2. 特許請求の範囲

上面郎に用抵出入口を備え、底面部に支持座材 の固着された筐体からなるプリンタにおいて、こ のブリンタ本体の正背面部のいずれか一方に把手 を、他方の面部のプリンタ本体内側にこの他面部 の各端郎から摺動自在に外方へ突出可能な一対の 支持座金をそれぞれ配設し、底面部の上辺部に上 下方向に摺動自在な壁掛用掛合具を配設するとと もに、この用紙出入口下方部に上記出入口を覆蓋 可能な用紙収容部を誤着したことを特徴とするブ リンタ.

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

この発明はブリンタに関し、特にプログラマブ ルコント ローラ、 FAコント ローラ 等に使用される ブリンタの据え付けに関するものである。

(従来の技術)

第6図は従来のブリンタの据付け使用状態を示 す料視図、第7図(a)、(b) はそれぞれ従来のプリ ンタの外 観を示す正面図および平面図、第7図 (c)、(d) はそれぞれ従来のブリンタの直立状態で の外観を示す側面図および平面図であり、図にお いて、(1) は上面郎(1c)に用紙出入口(2) を借 え、底面部 (14)の 4 辺端部近傍に支持座材として ゴム座(3) が固着されたブリンタで、このブリン タ(1) は上記上面郎(lc)と上記底面郎 (14)の他に 正面部 (2a)、背面部 (ib)、右側面部 (ie) およびた 側面部 (11)とからなる筐体として構成されるとと もに、上記ゴム座(3) を介してデスク(7) 上に平 置きを標準として据付けられている。またこのブ リンタ(1) はCRT (4) とキーポード(8) とが接続 されたコントローラ(5) と電気的に接続され、こ のコントローラ(5) からの印字指合信号に基づ き、このブリンタ(1) 内に収納された用紙(8) に 印字を行った後上記用紙出入口(2) から印字済み の用紙(8) が送出される。従来、プリンタ(1) は 他の装置例えばCRT(4)、コントローラ(5) およ

特開平2-18259(2)

びキーボード (6) 等と一緒に組み合せて使用することが多く殆んビデスク(7) 上で使用されることがあい。

(発明が解決しようとする課題)

従来のブリンタは以上のように構成されているので、デスク上でのブリンタの占有スペースを広くとらなければならず、そのため予め作業空間を広くとることが必要で、作業空間の有効利用を妨けるだけでなく限られた作業空間では作業しにくいなどの問題点があった。

この発明は上記のような問題点を解消するためになされたもので、 縦貫きおよび壁掛けが可能でしかも携帯可能なブリンタを得ることを目的とする。

(課題を解決するための手段)

この発明に係るブリンタは、このブリンタ本体の正背面部のいずれか一方に把手を設け、他方の面部のブリンタ本体内側にこの他面部の各端部から摺動自在に外方へ突出可能な一対の支持座金を設けて底面部の上辺部に上下方向に摺動自在な壁

掛用掛合具を配設するとともに、この用紙出入口下方部に上記出入口を覆蓋可能な用紙収容部を蝶 考したものである。

(作用)

この発明におけるブリンタは、縦置き、壁掛け が可能でかつ携帯可能な構成としたことにより作 業空間が増大する。

(実施例)

以下この発明の一実施例を第1図ないし第5図について説明する。第1図(a)、(b)、(c)、(d) はそれぞれこの発明に係るブリンタを示す平面図、正面図、側面図および平置を時の正面図である。

(12)はブリンタ本体(1)の背面部(1b)の中央に取り付けられた把手、(21)はブリンタ本体(1)を覆うブリンタケース(14)の正面部(1a)の内側で選定埋金(13)に固着されるとともにブリンタケース(14)の各端部に形成された2組の一対の孔(14a)から褶動自在に外方へ突出可能な一対の支持脚部(9)を備えた支持座金で、この支持座金(21)は一端が折曲されたし字状金具である上記一対の支持

脚郎(3) に形成された長孔(9a)が重合して上記固定理金(13)に挿通されるとともに、座金(15)、ばね(16)、座金(17)を介してねじ(18)によりこれら支持脚部(3) が固定埋金(13)に螺装されブリンタケース(14)の外方に摺動自在かつ突出可能に構成されている。

(27) はブリンタケース (14) の底面部 (1d) の上部 辺線部に形成された一対の孔 (14b) から摺動自主在 に上方へ変位可能な壁掛用金具 (10) を備えた戦掛用 番具で、この壁掛用掛合具 (27) は、一端を配掛 用孔 (19) が、また他端には長孔 (10a) がに を とともに、これら両端孔 (10a) が 形成された 壁掛用金具 (10) の上記 長孔 (10a) が底部 (1d) 内側に設けられた固定埋金 (22) に挿 和 な 区 (24)、 座金 (25) を介して 定地 な に は な ち れ 医 図 (10) が 上記 固 に と な で は な さ れ て いる・

また (10) は把手 (12) の取り 付けられた ブリンタケース (14) 背面の上面郎 (1c) 側に 設けられたリ

ブ、 (28) は両側面部 (1a)、(1f) の上面郎 (1c)側辺郎の用紙出入口 (2) 下方に孕設された一対の孔・(11) は上記孔 (28) に端郎 (11a) が挿脱自在に回動され、これら端郎 (11a)、(11a) 間を中心に回動するとともに他端郎 (11b) が上記リブ (20) に嵌寸るための用紙出入口 (2) を覆蓋でれて上記用紙出入口 (2) を覆蓋での用紙 収容郎 (11) は、設置きあるいは堅掛けでブリン面紙 (8) を収容し、非作業時あるいは携帯時には たいよりブ (1c) に対して極適な位置で衝止されて印字時には 1 に) に対して極適な位置で衝止されて印字時には 1 に) に対して他端部 (11b) を止めるよう構成されている

次に動作について説明する。

ブリンタ本体(1) を縦置きとして使用する際にはこのブリンタ本体(1) を平置きの状態にして支持座金(9) をブリンタ本体(1) 側から引き出し、床に線置きして使用する。なお、ここで支持座金(9) の床面に当たる先端部と、正面部(1a)の水平面とに間隙(H) を確保して床面に置くようにして

特開平2-18259(3)

いる.

またブリンタ本体 (1) を監掛けとして使用する際には壁掛用金具 (10)をブリンタ本体 (1) から上方へ引き出し、整面の掛合突起に壁掛用孔 (19)を掛けて使用する。

なお、 用紙収容郎 (11) は、 用紙に印字作業を行なう際に 上記リブ (20) からはずして使用する。

上記実施例では一対の壁掛け用掛合具を示しているがこれに限られるものではなく、ブリンタ本体(1) の安定性を摂なわなければ、中央に 1 ヶ所設けるだけでもよいし、ブリンタ本体(1) の重量に対応して 2 ヶ所以上設けるようにしてもよい。

(発明の効果)

以上のようにこの発明によればブリンタ本体に挑帯可能に把手を設けるとともに、縦置き可能な支持座金と盟掛け可能な壁掛け金具とを備えたことによりブリンタの占有スペースを縮小させて無駄な空間を省き作業空間の有効な利用をはかることのできる効果がある。

4. 図面の簡単な説明

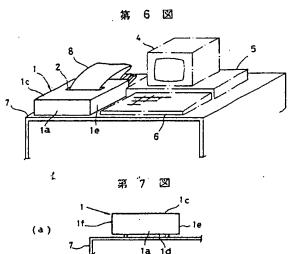
(11) ··· 用 紙 収 容 郎 、 (12) ··· 把 手 、 (21) ··· 支 持 座 金、 (27) ··· 壁 掛 用 掛 合 具 。 .

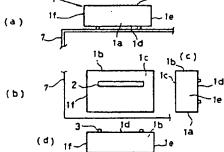
なお、各図中、同一符号は同一又は相当部分を示す。

代理人 大 岩 增 雄

第1図(a)、(b)、(c)、(d) はそれぞれこの発明の 一実施例に係るブリンタを示す平面図、正面図、 側面図および平置を時の正面図、第2図(a)、(b) はそれぞれこの発明に係る支持座金の使用時を示 ナ断面図、および側面図、第3図(a)、(b) はそれ ぞれこの発明に係る壁掛用掛合具の使用時を示す 断面図および正面図、第4図(a)、(b)、(c) はそれ ぞれこの発明に係る用紙収容部の使用時および非 使用時を示す各正面図および使用時の側面図、第 5 図(a)、(b) はそれぞれこの発明に係る壁掛用掛 合具の非使用時使用時をそれぞれ示す側面図、第 6 図は従来のブリンタの据付け使用状態を示す斜 復図、第7図(a)、(b) はそれぞれ従来のブリンタ の外観を示す正面図および平面図、第7図(c)、 (d) はそれぞれ従来のブリンタの直立状態での外 観を示す側面図および平面図である。

(la) … ブリンタ正面部、 (lb) … ブリンタ背面部、 (lc) … ブリンタ上面部、 (ld) … ブリンタ底面部、 (le) … ブリンタ右側面部、 (lf) … ブリンタ左側面部、 (s) … 支持脚部、 (l0) … 壁掛用金具、





特別平2-18259(4)

